

(6) 人口減少対策に取り組み選ばれる三重をつくる

希望する人の結婚につながる出会いの機会創出、安心して出産・子育てできる体制整備等の自然減対策や、若者を中心とした県内定住、流入・Uターンの促進等の社会減対策などを推進します。

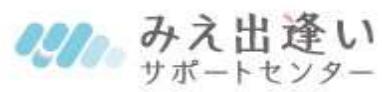
自然減対策

結婚

① (一部新) みえの出逢い支援事業 (子ども・福祉部)

29,875千円【再掲】

- ・みえ出逢いサポートセンターを通じた出会いイベント等、県と市町が連携した広域的な出会いの場の創出



- 新 結婚応援センターを養成・認定し、結婚を希望する人同士の引き合せに新たに取り組むとともに、企業が主体となったグループごとの結婚支援を促進

- 新 マッチングアプリを始めとした多様な婚活サービスの安心・安全で効果的な利用に関する周知・啓発

妊娠・出産

② (一部新) 思春期ライフプラン教育事業 (子ども・福祉部)

8,173千円【再掲】

- 新 大学と連携した講座や企業の若手社員への講座などを通じて、将来子どもを持つことを考える若者に対し、妊娠・出産に関する知識を広く普及・啓発

- 新 妊娠適齢期も踏まえた妊娠前の健康管理（プレコンセプションケア）のための効果的な支援について調査研究を実施

③ (一部新) 出産・育児まるっとサポートみえ推進事業

(子ども・福祉部)

32,444千円【再掲】

- 新 心身の不調、育児不安等がある妊産婦に対して、相談支援をはじめ心身のケアや育児のサポートなど、助産師等を活用したきめ細かい支援を広域的に行う体制をモデル的に整備

新たな出逢い支援

育児

④ (一部新) 子ども医療費補助金 (医療保健部)

2,229,334千円【再掲】

- ・子どもが必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費を支援

- 新 未就学児の現物給付にかかる所得制限（児童扶養手当基準）を廃止することで、市町の負担を軽減し、市町の子育て支援策充実を促進

⑤ (一部新) 男性の育児参画普及啓発事業 (子ども・福祉部)

13,732千円【再掲】

- 新 男性の育児参画の質の向上を図るため、家事・育児スキルをまとめた動画・ガイドブックを新たに作成



- 新 「子育て家庭応援クーポン」のアプリ化による子育て家庭支援の充実

県独自の補助制度を新設

⑥ (新) みえ子ども・子育て応援総合補助金

(子ども・福祉部)

304,036千円【再掲】

- 新 県独自の補助制度として、各市町が、妊娠・出産・子育て等のライフステージごとに切れ目のない取組を実施するため、新たに取り組む子ども・子育て家庭を応援する事業等の経費を柔軟に支援

(6) 人口減少対策に取り組み選ばれる三重をつくる

社会減対策

定住促進

⑦若者・子育て世代の県内就労総合対策事業（雇用経済部）
58,468千円

- 事業者に対して、多様で働きやすい職場づくりのための講演会・ワークショップを実施
- 若年求職者等を対象にセミナーやキャリアカウンセリング、企業見学会を実施

人口減少の影響への対応

⑪（一部新）地域医療対策事業（医療保健部）
63,133千円【再掲】

新 へき地でのオンライン診療等を普及するため、先進事例や地域のニーズを調査し、三重県の実情に合った複数のモデルを構築するとともに、市町や地域の医療機関等の関係者へ展開

人口減少対策の総合的な推進

地域の実情に応じて取り組むためコーディネーターを新設

⑫（一部新）人口減少対策費（政策企画部）
33,604千円

新 地域の実情に応じた人口減少対策に取り組むため、市町と効果的な共同事業の実施に向けて調査・対策を検討

新 地域の課題やニーズを聞き取り、関係部局等と連携して取組を進めるため、特に人口減少が著しい南部地域に「人口減少対策広域コーディネーター（仮称）」を設置

流入・Uターン促進

⑧（一部新）ええとこやんか三重移住促進事業（地域連携・交通部）
64,395千円

- 「ええとこやんか三重 移住相談センター」を中心としたきめ細かな相談対応

新 本県への移住実績が多い「関西圏・中京圏」に向けた総合的・戦略的な情報発信を強化

新 移住希望者が気軽に情報収集し、地域の人々と交流できるよう、SNSを活用したオープンな情報発信・交流の場を創出



⑨（新）若者の地元就職促進・定着支援事業（雇用経済部）
35,291千円

新 「おしごと広場みえ」オンライン支援システムの構築等による学生のニーズに沿った就労支援サービスや情報を提供

新 地域の各主体が一体となった採用活動の支援

新 女性の県内就労を促進するため、アクセス頻度が高いチャネル（SNS）を活用した情報発信

⑩U・Iターン就職支援事業（雇用経済部）
3,115千円

- 学生のU・Iターン就職と定着を促進するため、就職支援協定締結大学や経済団体等と連携しインターンシップの普及等を実施

結婚・妊娠・子育て等の希望がない、全ての子どもが豊かに育つ三重の実現をめざす

ライフステージごとに切れ目のない支援

- 出逢いの支援
 - ・ みえ出逢いサポートセンター等を通じた出逢いの場の創出
 - ・ 結婚応援サポーターの養成・認定、結婚を希望する人同士の引き合わせ
 - ・ 企業による従業員の結婚支援の促進
 - ・ マッチングアプリの安心・安全な利用に関する周知・啓発
- ライフプラン教育の充実
 - ・ 若者に対する妊娠・出産に関する知識の普及
 - ・ プレコンセプションケアの調査研究

〔予算額：0.4億円〕
- 不妊等に悩む方への支援
 - ・ 保険適用のない不妊治療への助成（先進医療等）
 - ・ 不妊専門相談センターにおける相談支援
- 出産・育児に対する負担・不安の解消
 - ・ 出産・子育て応援交付金
 - ・ 助産師等を活用した、妊産婦へのきめ細かいサービス体制の構築
 - ・ 周産期母子医療センターの運営の支援
 - ・ 小兒在宅医療提供体制の構築の支援
 - ・ 難聴児の状況把握のためのデータベースシステムの構築

〔予算額：8.2億円〕
- 市町の妊娠・出産・子育て支援事業に対する支援
 - ・ 市町の創意工夫で活用可能な県独自の補助制度の新設
- 子ども医療費助成など、子育て家庭等への支援
 - ・ 未就学児の現物給付に係る所得制限（児童扶養手当基準）の廃止
 - ・ 「子育て家庭応援クーポン」のアプリ化
- 待機児童の解消、保育士等の確保・待遇改善
 - ・ 保育士資格取得のための修学資金貸付の対象人数の拡充
 - ・ 保育補助者等の配置の支援
 - ・ 子育て支援員研修や保育士等の研修の充実・オンライン化
 - ・ 私立保育所等において保育士を追加配置した場合の補助を拡充
 - ・ 放課後児童クラブの整備・運営の支援
- 男性の育児参画、女性の就労、仕事と子育ての両立支援
 - ・ 家事・育児スキルの向上支援
 - ・ ニーズに合わせた再就職・復職の支援

〔予算額：71.7億円〕

結婚

妊娠・出産

子育て

次の時代を担う子どもの支援

- 豊かな育ち・子どもの貧困・ヤングケアラー**
- 子どもの貧困対策・貧困の連鎖の解消
 - ・ 子どもの居場所づくりと安定的な運営に対する支援
 - ・ 子ども食堂の新規参入と継続運営のモデル構築
 - ・ 生活困窮家庭の子どもへの学習支援の取組の拡充
- ヤングケアラーへの支援
 - ・ フォーラムや出前講座による理解促進
 - ・ ヤングケアラーへの家事援助等に対する支援
- 発達支援への対応
 - ・ 市町との連携強化・専門人材の育成による、地域における切れ目のない支援体制の構築
- 豊かな育ちに向けた環境づくり
 - ・ 子どもの生活意識・実態等に基づく「子ども白書」の作成

〔予算額：2.0億円〕
- 社会的養育・児童虐待**
- 里親委託の推進・自立支援
 - ・ 里親養育包括支援体制（フォースタリング機関）の整備
- 児童福祉施設の計画的な整備
 - ・ 国児学園の寮舎の建替え
※ 今後も老朽化した施設を計画的に更新
- 児童虐待対応力の強化
 - ・ AIを活用した児童虐待対応支援システムの運用
 - ・ アドボケイトによる子ども意見表明等の支援

〔予算額：11.0億円〕
- いじめ・不登校**
- いじめ対策の推進
 - ・ いじめ事案に係る情報のデジタル化
 - ・ いじめ対策アドバイザーの派遣
 - ・ いじめ予防授業の拡充
 - ・ 道徳における指導者用補助資料の作成と教職員研修の実施
 - ・ 小中学校における系統的ないじめ防止の道徳教育の年間指導モデルの構築
- 不登校児童生徒への支援の充実
 - ・ 不登校総合支援センターの新設による、学校内外の支援や交流の場の提供、相談の充実、福祉機関・民間団体等との連携の強化
 - ・ 高校段階の生徒の学習や自立を支援する、県立教育支援センターの設置

〔予算額：5.2億円〕